

つたえる地域 つながる地域

## 生活を豊かにするアイデアコンテスト

# 野辺地西高 優秀賞

## 高齢者介護に対応、ロボ提案

### 野辺地

11月に神奈川県(神奈川県)で開催された「生活を豊かにするアイデアコンテスト」で、八戸学院野辺地西高(橋場保人校長)のものづくりクラブが、介護を必要とする高齢者に対応した「福祉ヘルパーリモコンロボット」を発表し、第2位に当たる優秀賞を受賞した。メンバーは「本当にうれしい。今後の励みになる」と笑顔を見せている。

同コンテストは同大の主を競っている。今回は同クラブを含め、全国から15団体の参加した。



同クラブは、寝たきりの高齢者がベッドなどでリモコンを操作することで、飲み物などを運ぶことができるロボットを提案。災害救助用に製作していた物を転用し、生徒7人が力を合わせて完成させた。リモコンでアームを動かせるほか、走行も可能となっている。

(藤村大地)

同校でこのほど、全校集会が開かれ、部長で3年の甲田龍丞さん(18)が受賞を報告し、ロボットがジュースをコップに移す動作などを披露した。甲田さんは取材に「優秀賞を頂き、本当に驚いた。まだまだ改善点もあるので、後は後輩に託したい」と話していた。

優秀賞を受賞したものづくりクラブのメンバーら